

平成 29 年度 農業科 (ハイテク農芸科)

教科	農業	科目	農業機械	単位数	2 単位	年次	3 年次
使用教科書	「農業機械」 (実教出版)						
副教材等							

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

農業機械の取扱いと、農業機械の維持・管理に必要な知識と技術を習得させ、機械の構造と作業上の特性を理解させるとともに、実際に機械を扱い機械に慣れる。その中で農業機械の効率的な利用を図る能力と態度を育てる。

2 学習の到達目標

農業機械の取扱い、維持管理及び利用について学習させる。主としてトラクタ、作業機と原動機を扱い、それらの構造や役割など、農業機械の利用と今日的な課題などについて関心をもたせ、機械を操作する楽しさなどを体験させ、農業機械に対する意欲を学ばせ、育て、理解させること。また、作業上の特性と安全性について理解させ、農業機械を効率的に利用する能力と態度を育成すること

3 学習評価 (評価規準と評価方法)

観点	a: 関心・意欲・態度	b: 思考・判断・表現	c: 技能	d: 知識・理解
観 点 の 趣 旨	農業機械における専門的な知識・技術を主体的に学ぼうとする関心・意欲がある。自ら学び、熱心に、そして安全に取り組む姿勢・態度である。	主体的に機械操作などについて学ぶ。そして、他者と協力しながらも技術操作、安全操作について学ぶことができる。	実践的な学習活動を通して、農業機械の作業上の特性と安全性について理解させ、機械を効率的に利用できる。機械を安全に扱うことができる。	農業機械に関する基本的な特性を理解し、機械の特性に関する基礎的な知識を身に付け身に付け、農業の効率化の重要性を理解している。
評 価 方 法	学習状況の観察 ノート レポート 機械操作	学習状況の観察 ノート レポート 定期考査 機械操作	学習状況の観察 機械操作	学習状況の観察 ノート レポート 定期考査
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

